

F-REDD Newsletter

Sustainable Forest Management and REDD+ Support Project

Nov 2015 - Oct 2020

持続可能な森林管理及びREDD+支援プロジェクト (F-REDD)

本プロジェクトの目的はREDD+に係る戦略策定、実施体制構築、実施のコーディネーションの支援と森林資源情報の整備などに係る能力の強化をはかり、それによってラオスの持続的な森林管理の促進に寄与することです。農林省森林局(M AF-DOF)を実施機関として協力しています。

森林法改正

本ニュースレター第11号(2018年12月発行)において報告した森林法改正作業は、改正最終案が2019年6月13日の国民議会において審議・承認されました。今後、若干の文言整理などを行い本年8月末には大統領令により施行される予定です。主な改正内容は伐採や森林転用に関する規則の強化・精緻化、FLEGT*に対応した木材の合法性証明に関する制度やREDD+を含む森林環境サービスに関する制度の整備などです。また、森林管理への住民の参加、国の管理する森林内における村落林設置、村落林における商業伐採を含む村落林管理計画制度の創設、な

ども明記されています。F-REDDは森林法改正案の英訳・配布、開発パートナーの意見の集約、また、改正案起草チームとの意見交換を主催するなど、より効果的かつ現実的な改正案となるよう積極的に取り組みましたが、今後も改正森林法実施に必要な省令等の作成を支援していく予定です。

* FLEGT (Forest Law Enforcement, Governance and Trade): EUIにおける違法伐採対策。持続的かつ合法的な森林管理を強化し、合法的に生産された木材のガバナンス・貿易を改善することで違法伐採を抑制することを目的とする。(http://www.euflegt.efi.int/what-is-flegt)

エコツーリズムポテンシャル調査

ラオス・ルアンプラバン県は美しい町並みと自然が残る有数の観光地であり、1995年には世界遺産にも指定されています。またプロジェクト対象エリアのある県保護地域では、美しいクワンシーの滝などもあり、毎年多くの観光客が訪れます。このような観光資源と機会を有効に活用し、観光業を推進しながら、森林保全や地域住民への収入向上を図る持続的な開発の手段として、エコツーリズムが注目されています。F-REDDでは、対象エリアとなっている県の保護林が、どのような観光ポテンシャルを有しているのか、2019年の2月から調査を実施してきました。各村では、地域の歴史や伝統文化にまつわる話が残っていることが明らかになり、また、観光ポテンシャルとしては、トレッキングルートの整備や村落でのホームステイ推進のための施設整備が提案されました。これらの調査結果を、観光セクターの行政官に共有しつつ、引き続き、民間投資を誘致するための側面支援をする予定です。



保護地域を流れるNan川には観光資源となりうる滝(上)や野生動物(下)が見られる

ウドムサイ森林管理活動



JICAはルアンプラバン県で長年にわたり参加型森林管理を支援してきましたが、2019年4月以降、その成果をウドムサイ県にも拡大する活動を開始しました。ウドムサイ県との協議の結果、対象地は、県の主要な河川であるベン川の流域で、かつADB農村インフラ開発プロジェクトの上流域にあたる5村を対象とすることとしました。ベン川は、飲料水等の基本ニーズの充足だけでなく、農業用水、水力発電用水として利活用されていますが、この上流域では、焼畑や農地拡大による森林減少や劣化が引き続き進行しており、集水域の保護林管理の強化が急務となっています。

F-REDDでは、各村で社会経済調査を実施して、村落や森林の概要を把握した上で、村落の森林管理委員会の設立、村落土地利用計画の見直しや、カルダモンの植栽を進めてきました。実施に当たっては、今までJICAが能力強化を図ってきたルアンプラバン県の農林業普及員が講師となって、ウドムサイ県の普及員に技術研修をした上で、活動を実施しています。

各村の状況を把握するための社会経済調査（上）
ルアンプラバン県の農林業普及員による技術研修（下）

成果毎の主な活動

成果1：中央政府の森林セクター支援

- ◆森林法改正案作成

成果2：REDD+実施による

排出削減・吸収増加量の測定支援

- ◆第3回国家森林インベントリ調査完了
- ◆森林区分図(FTM2019)作成支援

成果3：国レベルのREDD+支援

- ◆ERプログラム排出支払い契約交渉(ERPA)に必要な諸事項の支援
- ◆UNFCCCへ提出するセーフガード報告書の作成支援
- ◆JCM-REDD+に関する調整支援

成果4：ルアンプラバン県およびウドムサイ県のREDD+準備支援

- ◆PAREDDアプローチ普及にかかる研修および活動
- ◆次期乾季における森林減少モニタリングの試行にかかる準備

コンタクト

プロジェクトオフィス

Kouvieng Street, Sisaket Village,
Chanthabouli District,
Vientiane Capital, Laos
Tel & Fax: 021(22)2536

プロジェクトHP

<http://www.jica.go.jp/project/laos/018/index.html>

次期四半期のイベント

Jul.

第3回国家森林インベントリ調査完了報告
セーフガード技術会合

Aug.

森林区分図2019（仮）完了報告
M（RV）成果速報値の報告

Sep.

森林サブセクターWG会合
国家REDD+タスクフォース会合
ERプログラムのERPA交渉準備会合



農林省
Ministry of
Agriculture and
Forestry (MAF)



独立行政法人
国際協力機構